

公益財団法人ミモカ美術振興財団職員募集要項

当財団は、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館において、地域住民の芸術文化の振興発展に寄与することを目的とし、猪熊弦一郎画伯の画業を顕彰する事業や美術に関する知識と教養の向上を図るための事業を多面的かつ積極的に展開しています。

令和2年度より、丸亀市から、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の指定管理者として管理運営の指定を受けるにあたり、これまで注力してきた展覧会事業、講演会、コンサートなどの多彩なプログラムや子どもたちの豊かな感性と想像力を伸ばし育むことを目的としたワークショップなどを実施し、市民の芸術文化の振興に努めています。その活動をさらに大きく展開するために、美術関連事業全般に携わる職員を下記のとおり募集します。

1. 申込受付期間

令和5年11月6日（月） ～ 令和5年12月15日（金）
（ 持参及び12月15日（金） 必着 ）

2. 職種、採用予定数および職務の概要

職 種	採用予定数	主 な 職 務 内 容
学芸員	1人	主として、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館における学芸業務全般（主にアシスタント・キュレーターとして展覧会等事業の企画運營業務）

3. 応募資格

次の資格等のすべてを有し、本業務に関する知識と職務を遂行する熱意を有する者

- ・実務経験年数不問
- ・平成元年4月2日以降に生まれた者
- ・博物館法に規定する学芸員資格を有する者又は資格取得する見込みの者（見込みの者が、令和6年3月31日までに同資格が取得できない場合は、合格・採用を取り消します。）
- ・日本語を母国語又はそれに準ずる国語とする人
- ・大学院修士課程(又はそれと同等と認められるもの)を修了又は修了見込みの人（修了見込みの者が、令和6年3月31日までに卒業できない場合は、合格・採用を取り消します。）
- ・美術の分野に専門知識（芸術学、美術史、美学、アートマネジメント、アーカイブ学等）を有し、特に現代美術に強い関心を有する者
- ・業務遂行に必要な英語の語学力（英語話者と直接交渉できる会話力および記述力）を有する者
- ・PC操作が堪能である者

4. 欠格条項

次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

5. 応募方法

下記の書類を申込先まで郵送するか、又は直接持参してください。

郵送の場合は、必ず配達記録の残る郵便としてください。

持参の場合は、求人担当まで事前に連絡をお願い致します。

記

◎ 履歴書

- ・様式は問いません。
- ・写真添付（最近3か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真）

◎ 最終学歴に係る卒業（修了を含む）証明書、又は卒業見込み（修了見込みを含む）証明書

- ・最終学歴に係る学業成績証明書
- ・学芸員資格を有する者は、それを証明する書類

◎ 研究実績（発表を含む）、調査歴、実務歴等に関する経歴書

- ・当該分野に関する研究実績、調査歴、実務歴等について、別紙様式例に準じ、必要な項目について記入した経歴書を作成して提出してください。

◎ 志望理由書（800字以内、様式は自由。）

◎ 将来実現したいと考える展覧会（個展を除く）の企画案（A4サイズ4枚以内）

◎ 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の将来的な展開として当館で実現したいと考える、展覧会以外のプログラム（教育普及、地域連携、学校連携、広報、アウトリーチ、会員制度等）の企画案（A4サイズ2枚以内）

◎ 他の資料の添付は自由

6. 選考の日程、方法および内容等

選考は、次のとおり一次選考、二次選考、最終選考とします。

(1) 一次選考	書類審査（合否にかかわらず、令和5年12月26日（火）迄に結果を通知します。）
(2) 二次選考	適性検査、面接試験 日時・時間：令和6年1月14日（日）9時00分～（予定） 場所：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 （第二次選考受験者全員に、合否の結果を文書で1月27日（土）迄に通知します。なお、電話での合否のお問い合わせにはお答えできません。）
(3) 最終選考	英語口述試験、面接試験 日時・時間：令和6年2月3日（土）13時00分～（予定） 場所：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 （最終選考受験者全員に、合否の結果を文書で2月9日（金）迄に通知します。なお、電話での合否のお問い合わせにはお答えできません。）

7. 採用年月日

令和6年4月1日

8. 勤務先

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（〒763-0022 香川県丸亀市浜町 80-1）

9. 勤務条件等

(1) 勤務時間	原則として週38時間45分
(2) 休日	原則として4週8休（土曜・日曜・祝日の勤務あり）
(3) 給与	公益財団法人ミモカ美術振興財団職員就業規則による。 令和5年4月1日現在の修士課程新修了者の基本給は、月額198,500円 （実務経験年数により加算される場合があります。） 例：修士課程修了後、5年の美術館勤務経験を有する場合 月額219,200円 賞与 年2回
(4) その他	社会保険、雇用保険、労災保険、退職金制度、各種手当（通勤手当、住宅手当、扶養手当）あり。 年次有給休暇は、初年度10日。以降は、労働基準法に基づく。

10. その他

- (1) 受験資格がないこと、または提出書類に正しくないことが記載されていると判明した場合は、合格・採用を取り消します。
- (2) 職員に採用された者は、採用の日から起算して6ヶ月間を試用期間とし、その間、その職務を良好な成績で遂行したと認められる場合に正式採用とします。なお、試用期間中の勤務成績等により職員として不適格と認められた者については採用を取り消します。

11. 応募申込先・問い合わせ先

〒763-0022

香川県丸亀市浜町 80-1

公益財団法人ミモカ美術振興財団

求人担当 平田・林

TEL : 0877-24-7755

◀ 様式例 ▶

<p>研究実績（発表を含む）、調査歴、実務歴に関する経歴書</p> <p style="text-align: right;">氏名 _____（ 枚目 / 枚中）</p> <p>1. 研究実績（卒業論文、修士論文、書籍、学術誌等の編さん・執筆等を含む。）</p> <ul style="list-style-type: none">① 論文等名称 ※書籍等の場合は分担部分の名称② 作成年月日③ 所収先（書籍、学術誌等）又は出版社④ その他（書籍、学術誌等への参画の形） <p>2. 調査歴</p> <ul style="list-style-type: none">① 調査の名称② 調査主体③ 調査責任者の職・氏名④ 調査機関⑤ 参画の形（主任調査員、調査員、調査補助員等）⑥ 調査内容 <p>3. 実務歴（非常勤的任用、インターン等を含む）</p> <ul style="list-style-type: none">① 美術館、所属団体等名称② 実務内容 ※展覧会開催実績がある場合は、展覧会名、会場名、開催年、担当業務『どのような立場（職名、常勤、非常勤の別等）でどのような業務を担当したか』を記載すること。③ 実施期間 ※職歴（勤務場所及び勤務期間）は履歴書の職歴欄に記載し、直接携わった具体的な実務内容（展覧会の開催など）についてのみ記載すること。
--

注) 用紙の大きさは、A4 縦型（片面）とし、横書きで記載すること。1 枚に記載しきれない場合は、適宜用紙を追加し、左上をホチキス留めしてください。その場合は、必ず全てのページに氏名とページ番号を記載してください。

* 提出いただいた資料は、採用審査のみに使い、個人情報厳守します。なお提出された履歴書等は返却致しません。